

## 様式 2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	11・学図	第1学年 第2学年 第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	算数 134 算数 234、算数 235 算数 334、算数 335 算数 434、算数 435 算数 534 算数 634 算数 635	みんなとまなぶ しょうがっこうさんすう 1ねん みんなと学ぶ 小学校 算数 2年上、みんなと学ぶ 小学校 算数 2年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 3年上、みんなと学ぶ 小学校 算数 3年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 4年上、みんなと学ぶ 小学校 算数 4年下 みんなと学ぶ 小学校 算数 5年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 みんなと学ぶ 小学校 算数 6年 中学校へのかけ橋
取扱い内容 各教科、各学年の目標、内容等	数と計算 第1,2学年では、花瓶に入れる花の数を数えたり、乗り物に乗っている人数を求めたりする活動、第3,4学年では、一人分のあめの個数を求めたり、水槽に入れた水の量を求めたりする活動、第5,6学年では、リボンの代金を求めたり、壁に塗るペンキの量を求めたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようにしている。 量と測定 第1,2学年では、2本の鉛筆の長さを比べたり、ものさしで線を引いたりする活動、第3,4学年では、文房具を重い順番に並べたり、正方形を敷き詰めて面積を測ったりする活動、第5,6学年では、図形を分割して既習の図形に表したり、高さ1cmの四角柱の体積と底面積を比べたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 図形 第1,2学年では、いろいろな形の物をころがしたり、動物を線で囲んだりする活動、第3,4学年では、いろいろな長さのストローで三角形を作ったり、身の回りから台形を探したりする活動、第5,6学年では、対応する辺や角を調べたり、拡大図の辺の長さを測ったりする活動を取り上げ、目標を達成できるようにしている。 数量関係 第1,2学年では、咲いた花の数を数えたり、育てたい野菜の数を表に表したりする活動、第3,4学年では、通った車の種類を表にまとめたり、月別気温を表にまとめたりする活動、第5,6学年では、米の収穫量をグラフに表したり、ソフトボール投げの記録の散らばりの様子を比べたりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 知識・技能の習得、活用、探究への対応 第1,2学年では、「おさらい」において同じ特徴をもつ立体、「れんしゅう」において2桁のひき算、第3,4学年では、「いろいろな国のわり算」において外国の除法の筆算、第5,6学年では、「5年のまとめ」において割合を活用した数量の関係の求め方、「いろいろな形の体積比べ」において底面積と高さが等しい角柱と錐体の体積の比較を扱うなど、補充的・発展的な学習が取り上げられている。			
	内容の構成・排列、分量等	内容の構成・排列 第1学年では、10までの数の学習の後に、数の合成や分解する学習、第2学年では、100より大きい数の学習の後に、十進位取り記数法を理解する学習、第3学年では、加法や減法、乗法、除法の学習の後に、長さや重さを求めるなどの学習、第4学年では、1位数でわる除法の学習の後に、2位数でわる除法の学習、第5学年では、小数の乗法や除法の学習の後に、分数の加法や減法、分数と整数の乗法や除法の学習、第6学年では、分数同士の乗法と除法の学習の後に、倍と割合の学習を取り扱うなど、系統的・発展的に学習できるよう工夫されている。 内容の分量 第1学年～ 数と計算 96ページ、量と測定 15ページ、図形 9ページ、数量関係 15ページ。 第2学年～ 数と計算 120ページ、量と測定 39ページ、図形 23ページ、数量関係 12ページ。 第3学年～ 数と計算 122ページ、量と測定 38ページ、図形 36ページ、数量関係 27ページ。 第4学年～ 数と計算 125ページ、量と測定 30ページ、図形 41ページ、数量関係 33ページ。 第5学年～ 数と計算 105ページ、量と測定 65ページ、図形 52ページ、数量関係 29ページ。 第6学年～ 数と計算 50ページ、量と測定 56ページ、図形 43ページ、数量関係 82ページ。		
使用上の配慮等		「算数探検隊」で身近な事象や教材を写真で紹介したり（第2～6学年）「算数でよく使う考え方」で帰納・演繹などの考え方の具体例を示したり（第2～6学年）するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。 巻頭に、教科書を効果的に使うための説明ページを設けたり（第2～6学年）「ノート名人になろう」でノートのまとめ方を示したり（第2～6学年）するなど、児童が主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。 「力だめし」で問題の趣旨を確認して振り返る自己評価欄を設けるとともに（第2～6学年）巻末に「力をつける問題」で学習内容を補完する複数の種類の問題（全学年）「サポート」でスモールステップ問題を設けるなど、使用上の便宜が図られている。		
	その他	北海道と関連のある教材は、「札幌市時計台」など、12箇所取り上げられている。		

